

611 主として一般細菌に作用するもの

内注外区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	線引き		
	主として一般細菌に作用するもの	主としてG ⁺ 陽性菌(G ⁺)に作用	細胞壁合成阻害作用			ペニシリン系	ベンジルペニシリンナトリウム	611	内-2	顆粒剤					
							フェチシリンカリウム	611	内-1	錠剤					
						グルコペプチド系	塩酸バクシマイシン	613	内-2	散剤		非吸収性、★MRSA			
							リンコマイシン系	塩酸クリンダマイシン	611	内-1	カプセル剤				
			リソマイシン系	塩酸リソマイシン	611	内-1	カプセル剤								
				マクロライド系	7セファズピラマイシン	614	内-1	錠剤							
			VREに作用	主としてG ⁻ 陰性菌(G ⁻)に作用	細胞壁合成阻害作用			リポペプチド系	リゾブリ	624	内-1	錠剤			
									ペニシリン系	塩酸ピブメシナム	612	内-1	錠剤		
			細胞膜機能障害作用					ホリペプチド系	コリスチン	612	内-2	散剤		非吸収性	
									コリスチンナトリウム	612	内-2	顆粒剤			
	蛋白合成阻害作用					アミノグリコシド系	硫酸ネオミシンB	612	内-1	錠剤		非吸収性			
							一硫酸カナマイシン	612	内-1	カプセル剤		非吸収性			
	核酸(DNA)合成阻害作用					キノロン系	フルオロキノロン	624	内-1	錠剤					
							フルオロキノロン	624	内-1	カプセル剤					
	蛋白変性作用	主としてG ⁺ 陽性菌(G ⁺) / G ⁻ 陰性菌(G ⁻)に作用	細胞壁合成阻害作用			ヘキサミン系	マンデル酸ヘキサミン	251	内-1	錠剤					
							ペニシリン系(1)	アムピシリン	613	内-1	カプセル剤				
	ペニシリン系(1)							アムピシリン	613	内-2	顆粒剤				
								アムピシリン	613	内-4	ドライシロップ剤				
	ペニシリン系(2)							7セキシリン	613	内-1	錠剤				
								7セキシリン	613	内-1	カプセル剤				
	セファム系(1)							塩酸バンデシリン	613	内-1	錠剤				
塩酸バンデシリン								613	内-2	顆粒剤					
セファム系(1)							塩酸セフトキシム	613	内-1	錠剤					
							塩酸セフトキシム	613	内-1	カプセル剤					
セファム系(1)							シカラシリン	613	内-1	カプセル剤					
							シカラシリン(小)	613	内-2	細粒剤					
セファム系(1)							トルネロキサムシリン	613	内-1	錠剤					
							トルネロキサムシリン(小)	613	内-2	細粒剤					
セファム系(1)							セフトキシム	613	内-1	錠剤					
							セフトキシム	613	内-1	徐放錠					
セファム系(1)							セフトキシム	613	内-1	カプセル剤					
							セフトキシム	613	内-1	徐放カプセル剤					
セファム系(1)							セフトキシム	613	内-2	複粒剤					
							セフトキシム(小)	613	内-2	複粒剤					
セファム系(1)							セフトキシム	613	内-1	カプセル剤					
							セフトキシム	613	内-4	ドライシロップ剤					
セファム系(1)							セフトキシム	613	内-1	カプセル剤					
							セフトキシム	613	内-4	ドライシロップ剤					
セファム系(1)							セフトキシム	613	内-1	カプセル剤					
							セフトキシム	613	内-4	ドライシロップ剤					

611 主として一般細菌に作用するもの

				マクロライド系(3)	アジスロマイシン水和物	614	内-1	錠剤		★HIV感染者のMAC症発症抑制(600mg錠のみ)					
					アジスロマイシン水和物(小)	614	内-2 内-4	細粒剤 シロップ剤							
					マクロライド系(4)	ジヨキサミン	614	内-1	錠剤						
						β ⁻ ロ ⁻ 内酸ジヨキサミン(小)	614	内-4 内-4	シロップ剤 ドライシロップ剤						
						キタママイシン	614	内-1	錠剤						
						ミデカマイシン	614	内-1	カプセル剤						
						酢酸ミデカマイシン	614	内-1	錠剤						
						酢酸ミデカマイシン(小)	614	内-4	ドライシロップ剤						
						マクロライド系(5)	ロキサマイシン	614	内-1	錠剤					
							ロキサマイシン(小)	614	内-4	ドライシロップ剤					
					主としてグラム陽性菌(G ⁺)/ グラム陰性菌(G ⁻)/リネゾリド/クラジミアに作用	蛋白合成阻害作用	クララムフェニコール系	クララムフェニコール	615	内-1	錠剤				
								β ⁻ ラクタム酸クララムフェニコール	615	内-4	シロップ剤				
								テトラサイクリン系(1)	塩酸テトラサイクリン	615	内-1	カプセル剤			
									塩酸テトラシクロテトラサイクリン	615	内-1	カプセル剤			
								テトラサイクリン系(2)	塩酸ミノサイクリン	615	内-1 内-1	錠剤 カプセル剤			
									塩酸ミノサイクリン(小)	615	内-2	顆粒剤			
									塩酸トキシサイクリン	615	内-1 内-1	錠剤 カプセル剤			
								核酸(DNA)合成阻害作用	キノロン系	オフロキサシン	624	内-1	錠剤		
										lev ⁻ フロキサシン	624 624	内-1 内-2	錠剤 細粒剤		
										トシム酸トスフロキサシン	624	内-1	錠剤		
				スβ ⁻ ルフロキサシン	624	内-1	錠剤								
				エノキサシン	624	内-1	錠剤								
				塩酸シ ⁻ ロフロキサシン	624	内-1 内-2	錠剤 細粒剤								
				塩酸ロメフロキサシン	624	内-1 内-1	錠剤 カプセル剤								
				フロキサシン	624	内-1	錠剤								
				ルフロキサシン	624	内-1	錠剤								
				ルフロキサシン(小)	624	内-2 内-1	顆粒剤 錠剤								
				ガチフロキサシン水和物	624	内-1	錠剤								
				ゾレフロキサシン	624	内-1	錠剤								
2	主として一般細菌に作用するもの	主としてグラム陽性菌(G ⁺)に作用	細胞壁合成阻害作用	β ⁻ ニシリン系	β ⁻ ニシリンカリウム	611	注-1	注射薬							
			蛋白合成阻害作用	リソマイシン系	塩酸リソマイシン	611	注-1	注射薬		★主として嫌気性菌					
					リン酸クシダマイシン	611	注-1	注射薬		★主として嫌気性菌					
		MRSAに作用	細胞壁合成阻害作用	グリコペプチド系	テイク ⁻ ラン	611	注-1	注射薬							
						塩酸β ⁻ リソマイシン	611 611	注-1 注-2	注射薬 キット						
			蛋白合成阻害作用	アミノグリコシド系	硫酸アミカシ	611	注-1	注射薬							
		VR ⁻ Eに作用	蛋白合成阻害作用	リゾリジン系	リゾリジン	624	注-1	注射薬							
					配合剤	キゾ ⁻ リキシン/ダ ⁻ キゾ ⁻ リキシン	611	注-1	注射薬						
			主としてグラム陰性菌(G ⁻)に作用	細胞壁合成阻害作用	モノバクタム系	アストメラム	612	注-1	注射薬						
						カルバマ ⁻ トリラム	612	注-1	注射薬						
		蛋白合成阻害作用	アミノグリコシド系	トブラマイシン	612	注-1	注射薬								
				硫酸アミカシ	612	注-1	注射薬								

611 主として一般細菌に作用するもの

			硫酸セバマイシン	612	注-1	注射薬		
		(アミノグリコチン系)	塩酸スベチマイシン	612	注-1	注射薬		
	葉酸合成阻害作用		カプカチ	621	注-1	注射薬		
			スルファメトキシ	621	注-1	注射薬		
	蛋白質性作用		ヘパリン系	251	注-1	注射薬		
緑膿菌のみに作用	細胞壁合成阻害作用		セラム系	セフロキシナトリウム	612	注-1	注射薬	
主としてグラム陽性菌 (G (+)) / グラム陰性菌 (G (-)) に作用	細胞壁合成阻害作用		ペニシリン系 (1)	アモキシシリン	613	注-1	注射薬	
				アンピシリンナトリウム	613	注-1	注射薬	
			配合剤	アンピシリン/クロキサシリン	619	注-1	注射薬	
			ペニシリン系 (2)	スルペニシリンナトリウム	613	注-1	注射薬	
				セパラシリンナトリウム	613	注-1 注-2	注射薬 キット	
			セラム系 (1)	セフトキシムナトリウム	613	注-1 注-2	注射薬 キット	
				セフトキシムナトリウム	613	注-1	注射薬	
				セフトキシムナトリウム	613	注-1	注射薬	
				セフトキシムナトリウム	613	注-1	注射薬	
			セラム系 (2)	塩酸セフトリアム	613	注-1 注-2	注射薬 キット	
				セフトリアムナトリウム	613	注-1	注射薬	
				セフトリアムナトリウム	613	注-1	注射薬	
			セラム系 (3)	塩酸セフトキシム	613	注-1	注射薬	
				セフトキシムナトリウム	613	注-1	注射薬	
				セフトキシムナトリウム	613	注-1	注射薬	
				セフトキシムナトリウム	613	注-1 注-2	注射薬 キット	
				セフトキシムナトリウム	613	注-1	注射薬	
			セラム系 (4)	塩酸セフトキシム	613	注-1	注射薬	
				塩酸セフトキシム	613	注-1 注-2	注射薬 キット	
				セフトキシムナトリウム	613	注-1	注射薬	
				セフトキシム	613	注-1	注射薬	
				セフトキシムナトリウム	613	注-1	注射薬	
				硫酸セフトキシム	613	注-1	注射薬	
			セラム系 (5)	セフトキシムナトリウム	613	注-1	注射薬	
				セフトキシム	613	注-1	注射薬	
				セフトキシムナトリウム	613	注-1	注射薬	
				セフトキシムナトリウム	613	注-1	注射薬	
				セフトキシムナトリウム	613	注-1 注-2	注射薬 キット	
			セラム系 (6)	フロキサシリンナトリウム	613	注-1 注-2	注射薬 キット	
				ラネキサシリンナトリウム	613	注-1	注射薬	
			オキサリシリン系	オキサリシリンナトリウム	613	注-1 注-2	注射薬 キット	
			カラム系	カラム三水和物	613	注-1 注-2	注射薬 キット	
				セラム	613	注-1 注-2	注射薬 キット	
	細胞壁合成阻害作用 +不活性化阻害作用		配合剤	イミペラム/シラスチン	613	注-1 注-2	注射薬 キット	
				パニペラム/タミロン	613	注-1	注射薬	
	細胞壁合成阻害作用 +βラクタマーゼ阻害作用		配合剤	クラブロン酸/チカシリン	613	注-1	注射薬	
				スルバクタム/アンピシリン	613	注-1	注射薬	
				スルバクタム/セフトキシム	613	注-1 注-2	注射薬 キット	
				セフトキシム/セフトキシム/セフトキシム	613	注-1	注射薬	

611 主として一般細菌に作用するもの

		核酸 (DNA) 合成阻害作用		キノロン系	シプロフロキサシン	624	注-1	注射薬			
		蛋白合成阻害作用			リボフラビン	624	注-2	キット			
				アミノグリコシド系(1)	硫酸アストロマイシン	613	注-1	注射薬			
					硫酸リネオマイシン	613	注-1	注射薬			
				アミノグリコシド系(2)	硫酸ゲンタマイシン	613	注-1	注射薬			
					硫酸シマイシン	613	注-1	注射薬			
					硫酸ジベカシン	613	注-1	注射薬			
					硫酸ネオマイシン	613	注-1	注射薬			
					硫酸ヘキサマイシン	613	注-1	注射薬			
					硫酸ミノマイシン	613	注-1	注射薬			
				テトラサイクリン系	塩酸ミノテトラサイクリン	624	注-1	注射薬			
		主としてグラム陽性菌 (G+) / マイコプラズマに作用	蛋白合成阻害作用	マクロライド系	クラビ酸イリスロマイシン	614	注-1	注射薬			
					酒石酸クラザマイシン	614	注-1	注射薬			
		主としてグラム陽性菌 (G+) / グラム陰性菌 (G-) / リネオマイシン / シジミアに作用	蛋白合成阻害作用	クロラムフェニコール系	クロラムフェニコ-ナトリウム	615	注-1	注射薬			
				フルサイクリン系	塩酸ミチサイクリン	615	注-1	注射薬			
3	主として一般細菌に 作用するもの	主としてグラム陽性菌 (G+) / グラム陰性菌 (G-) に作用	細胞壁合成阻害作用	ペニシリン系	アンピシリンナトリウム	613	外-6	坐剤			
				セファム系	セファゾチムナトリウム	613	外-6	坐剤			

617 主として真菌に作用するもの

内注外 区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分 類番号	剤形区 分	剤形	用法	備考	線引き		
1	主として真菌に作用 するもの	カンジダ	細胞膜機能障害作用			ホリン系	イミダゾール	617	内-1	錠剤		非吸収性			
								フルリシジンB フルリシジンB(小)	617 917	内-1 内-4	錠剤 シロップ剤		非吸収性		
			細胞膜合成阻害作用			イミダゾール系	ミコナゾール	629	内-4	ゲル					
		カンジダ、真菌	細胞膜合成阻害作用			トリアゾール系	フルコナゾール	629	内-1	カプセル剤					
			核酸(DNA)合成阻害作用			ピリミジン系	フルボシチン	629	内-2 内-1	顆粒剤 錠剤					
			細胞膜合成阻害作用			アリルアミン系	塩酸テルビナフィン	629	内-1	錠剤					
		カンジダ、真菌、皮膚糸状 菌	細胞膜合成阻害作用			トリアゾール系	イトラコナゾール	629	内-1	カプセル剤					
			皮膚糸状菌	細胞分裂障害作用					グリセオフルビン	617	内-1	錠剤			
2	主として真菌に作用 するもの	カンジダ、真菌	細胞膜機能障害作用			ホリン系	フルリシジンB	617	注-1	注射薬					
			細胞膜合成阻害作用			イミダゾール系	ミコナゾール	629	注-1	注射薬					
						トリアゾール系	フルコナゾール	629	注-1	注射薬					
			細胞膜合成阻害作用			ピリミジン系	フルボシチンナトリウム	629	注-1	注射薬					

625 ウイルスに作用するもの

内注外区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	線引き		
1	ウイルスに作用するもの	ヘルペスウイルス	核酸 (DNA) 合成阻害作用				アシクロビル	625	内-1	錠剤					
							塩酸アシクロビル	625	内-1	顆粒剤					
		サイトメガロウイルス	核酸 (DNA) 合成阻害作用					ガンシクロビル	625	内-1	カプセル剤				
		B型肝炎ウイルス	HBV逆転写酵素阻害/HBV DNA鎖伸長阻止作用			ヌレオチン系	ラミブジン	625	内-1	錠剤					
		C型肝炎ウイルス	核酸複製誘導作用					ソフィブリン	625	内-1	錠剤		★インターフェロンα-2bとの併用療法のみ		
		インフルエンザウイルス	M2蛋白機能阻害作用					塩酸アマタジン	625	内-1	錠剤				
			ナイミニダーゼ阻害作用					リソニドピラキシル	625	内-1	カプセル剤				
										内-4	ドライシロップ剤				
		EISウイルス	HIV逆転写酵素阻害作用				ヌレオチン系	ジドブジン	625	内-1	カプセル剤				
								ザレブジン	625	内-1	カプセル剤				
								ジダラジン	625	内-4	シロップ用				
										内-1	カプセル剤				
										内-1	錠剤				
										625	内-1	錠剤			
										625	内-1	錠剤			
										625	内-1	錠剤			
										625	内-1	錠剤			
										625	内-1	錠剤			
										625	内-1	錠剤			
										625	内-1	錠剤			
										625	内-1	錠剤			
										625	内-1	錠剤			
							配合剤	ジドブジン/ラミブジン	625	内-1	錠剤				
					非ヌレオチン系	ゼビテン	625	内-1	錠剤						
						エファビレンツ	625	内-1	カプセル剤						
						メル酸デラビリン	625	内-1	錠剤						
						硫酸イソチキサリム付加物	625	内-1	カプセル剤						
						メル酸特ラビル	625	内-1	カプセル剤						
						リトナビル	625	内-1	カプセル剤						
								内-3	液剤						
						メル酸ネフィタビル	625	内-1	錠剤						
						アプタラビル	625	内-1	カプセル剤						
						ダラビル	625	内-1	カプセル剤						
						ロビナビル/リトナビル	625	内-1	カプセル剤						
								内-3	液剤						
	SSPEウイルス	核酸 (RNA) 合成阻害作用					イシンプラビクス	399	内-1	錠剤					
2	ウイルスに作用するもの	ヘルペスウイルス	核酸 (DNA) 合成阻害作用				アシクロビル	625	注-1	注射薬					
									注-2	キット					
								ビダラビン	625	注-1	注射薬				
		サイトメガロウイルス	核酸 (DNA) 合成阻害作用					ガンシクロビル	625	注-1	注射薬				
								ネスルネットナトリウム水和物	625	注-1	注射薬				
RSウイルス	タンパク質合成阻害作用				ヒト/マウス型モノクローナル抗体	パルビクスマブ (遺伝子組換え)	625	注-1	注射薬						
3	ウイルスに作用するもの	インフルエンザウイルス	ナイミニダーゼ阻害作用				サナビル水和物	625	外-2	吸入剤					

638 インターフェロン類

内注外 区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分 類番号	剤形区 分	剤形	用法	備考	索引	
2	インターフェロン類	ウイルス性肝炎	抗ウイルス作用	ウイルス蛋白質合成阻害作用、免疫賦活作用		天然型インターフェロンアルファ	インターフェロンアルファ(NAMALWA)	6399	注-1	注射薬		★腎癌、多発性骨髄腫、ヘパ-細胞白血病、慢性骨髄性白血病、亜急性硬化性全脳炎、HTLV-1骨髄症		
							インターフェロンアルファ(BALL-1)	6399	注-1	注射薬	★腎癌、慢性骨髄性白血病			
						遺伝子組換え型インターフェロンアルファ	インターフェロンアルファ-2a(遺伝子組換え)	6399	注-1	注射薬	★腎癌、慢性骨髄性白血病			
							インターフェロンアルファ-2b(遺伝子組換え)	6399	注-1	注射薬	★腎癌、慢性骨髄性白血病、多発性骨髄腫、リハビリとの併用療法			
						遺伝子組換え型インターフェロンアルファ(コンセンサス配列)	インターフェロンアルファゴソ-1(遺伝子組換え)	6399	注-1	注射薬				
			天然型インターフェロンベータ	インターフェロンベータ	6399	注-1	注射薬	★肺芽腫、髄芽腫、星細胞腫、皮膚悪性黒色腫、亜急性硬化性全脳炎						
			多発性硬化症	症状進行抑制作用	T細胞sFレツサ-機能改善/インターフェロンγ産生抑制作用		遺伝子組換え型インターフェロンベータ	インターフェロンベータ-1b(遺伝子組換え)	6399	注-1	注射薬			
			悪性腫瘍	抗腫瘍作用	腫瘍細胞増殖抑制作用、免疫賦活作用		遺伝子組換え型インターフェロンガンマ	インターフェロンガンマ-1a(遺伝子組換え)	6399	注-1	注射薬	★腎癌、慢性肉芽腫症に伴う重症感染症の頻度と重篤度の軽減、悪性肉腫		
							天然型インターフェロンガンマ	インターフェロンガンマ-n1	6399	注-1	注射薬	★菌状肌肉症、成人T細胞白血病(皮膚に病変が限局するもの)		
							インターロイキン2製剤	テセロイキン(遺伝子組換え)	6399	注-1	注射薬	★血管肉腫、腎癌		
						セルモロイキン(遺伝子組換え)	6399	注-1	注射薬	★血管肉腫				

639 その他の生物学的製剤

内注外区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	線引き	
2	その他の生物学的製剤	再生不良性貧血	免疫抑制作用	T細胞抑制作用		ウマ免疫グロブリン製剤	抗ヒト胸腺細胞ウマ免疫グロブリン	6399	注-1	注射薬				
						ウサギ免疫グロブリン製剤	抗ヒトリンパ球ウサギ免疫グロブリン	6399	注-1	注射薬				
		腎移植に伴う拒否反応	免疫抑制作用	T細胞抑制作用		ウマ免疫グロブリン製剤	抗ヒトリンパ球ウマ免疫グロブリン	6399	注-1	注射薬				
						モノクローナル抗体	ムロモナブ-CD3	6399	注-1	注射薬				
						ヒトマウスキメラ型モノクローナル抗体	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	6399	注-1	注射薬				
		気管支喘息・アレルギー性鼻炎	抗アレルギー作用	血中好酸球減少作用 +気管支拡張作用+ 血管収縮作用			配合剤	アンチゲン混合物(1)注射液 +エフェドリン	6399	注-1	注射薬			★蕁麻疹、湿疹・皮膚炎
							配合剤	アンチゲン混合物(2)注射液 +エフェドリン	6399	注-1	注射薬			★蕁麻疹、湿疹・皮膚炎
							配合剤	アンチゲン混合物(3)注射液	6399	注-1	注射薬			
		血清中遮断抗体増加作用												

6 4 1 原虫に作用するもの

内注外 区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分 類番号	剤形区 分	剤形	用法	備考	線引き	
1	原虫に作用するもの	マラリア原虫	核酸 (DNA) 障害作用			キノ製剤	イソ炭酸キノネ	641	内-2	末剤		局方		
							塩酸キノネ	641	内-2	末剤	局方			
							硫酸キノネ	641	内-2	末剤	局方			
			ヘム重合阻害作用					塩酸メロキソ	641	内-1	錠剤			
		トリコモナス原虫	核酸 (DNA) 障害作用				配合剤	スルファトキソ/ヒ'リタミン	641	内-1	錠剤			
								メロニダゾール	641	内-1	錠剤			
2	原虫に作用するもの	ニューモシス・カニ	グルコース代謝抑制作用				イテチオン酸ヘ'タミジン	641	注-1	注射薬				
			葉酸合成阻害作用 +葉酸活性抑制作用				配合剤	スルファトキソ'ール/トリメ'ロリム	641	注-1	注射薬			

642 寄生虫に作用するもの

内注外区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	線引き
1	寄生虫に作用するもの	吸虫	膜構造不安定化作用				ブラスカンチル	642	内-1	錠剤			
		回虫	運動性消失作用			サトニン系	サトニン	642	内-1	錠剤		局方	
								642	内-2	末剤		局方	
		アリア	酵素消費抑制作用			ピペラジン	クイン酸ジイソカバマジン	642	内-1	錠剤		局方	
		包虫	微小管形成阻害作用			ベンズイミダゾール系	アベンダゾール	642	内-1	錠剤			
		糞線虫	細胞膜過分極作用			アベレクチン系	イベクチン	642	内-1	錠剤			
		鞭虫	微小管形成阻害作用			ベンズイミダゾール系	メベンダゾール	642	内-1	錠剤			
		蟯虫、回虫、鉤虫、条虫	蛋白凝固作用			フェール系	フェール	642	内-2	末剤		局方	
		蟯虫、回虫、鉤虫、東洋毛様線虫	神経-筋伝達遮断作用				アモキシシリン	642	内-1	錠剤			
									内-4	トライソップ剤			
2	寄生虫に作用するもの	吸虫	酵素消費阻害作用				酒石酸トリカムアミンニウム	642	注-1	注射薬			

721 造影用剤 (放射性医薬品を除く)

内注外区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	線引き				
1	造影用剤	消化管造影					アミドトリゾ酸ナトリウムメグルミン	721	内-3	液剤	内服、又は注腸						
							硫酸バリウム	721	内-2	散剤	経口投与又は注腸						
								721	内-3	液剤	経口投与又は注腸						
							配合剤	硫酸バリウム／炭酸ガス	721	内-3	液剤						
		消化管造影補助	発泡作用					クエン酸鉄アンモニウム	729	内-2	散剤	溶解し服用	MRI用				
								配合剤	炭酸水素ナトリウム／酒石酸	721	内-2	顆粒錠剤	経口投与				
		胃内視鏡検査における胃内粘液の溶解除去	蛋白分解作用					プロナーゼ	799	内-2	散剤	水に溶かし経口投与					
		胆嚢胆道造影						イオパノ酸	721	内-1	錠剤	経口投与					
								乾燥卵黄	721	内-2	細粒	少量の水で服用					
2	造影用剤	尿路・血管造影					イオン性	アミドトリゾ酸メグルミン	721	注-1	注射薬	適宜点滴静注など	局方				
								イオタラム酸ナトリウム	721	注-1	注射薬		局方				
								イオタラム酸メグルミン	721	注-1	注射薬		局方				
								アミドトリゾ酸ナトリウムメグルミン	721	注-1	注射薬	適宜点滴静注など	局方				
								イオキサグル酸	721	注-1	注射薬	(一部点滴)					
							非イオン性	イオパミドール	721	注-1	注射薬						
									721	注-2	キット						
								イオヘキソール	721	注-1	注射薬						
									721	注-2	キット						
								イオベルソール	721	注-1	注射薬						
									721	注-2	キット						
								イオメプロール	721	注-1	注射薬						
									721	注-2	キット						
								イオプロミド	721	注-1	注射薬						
									721	注-2	キット						
								イオジキサノール	721	注-1	注射薬						
								イオキシラン	721	注-1	注射薬						
							子宮卵管、関節、脊髓撮影	非イオン性	イオトロラン	721	注-1	注射薬	撮影部位に投与				
							胆のう・胆管造影	イオン性	イオドロクス酸メグルミン	721	注-1	注射薬	点滴静注				
							リンパ、子宮卵管撮影	油性	ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステル	721	注-1	注射薬	末梢リンパ管内に注入ほか				
							脳・脊髓、躯幹部・四肢の造影	イオン性	カドベント酸メグルミン	729	注-1	注射薬	静注	MRI用			
											注-2	キット		MRI用			
									ガドテラ酸メグルミン	729	注-2	キット		MRI用			
									非イオン性	ガドシアミド水和物	729	注-1	注射薬	静注	MRI用		
									729	注-2	キット		MRI用				
							肝臓造影	超常磁性酸化鉄コロイド	フェルモキシデス	729	注-1	注射薬	30分以上かけて点滴静注	MRI用			
									フェルカルボトラン	729	注-1	注射薬	静注	MRI用			
							心エコー図検査における造影	配合剤	ガラクトース／パルミチン酸	729	注-1	注射薬	静注	MRI用 超音波検査用 ★頭・頸部、躯幹部、四肢、子宮卵管			
3	造影用剤	脳血流の測定					キセノン吸入剤(非放射性)	729	外-2	吸入剤	専用吸入装置に装着し使用。吸入						
							注腸消化管造影					アミドトリゾ酸ナトリウムメグルミン	721	外-7	液剤	注腸	
												硫酸バリウム	721	外-7	液剤	注腸	
												配合剤	硫酸バリウム／炭酸ガス	721	外-7	液剤	注腸

722 検査用試薬 729診断用薬

内注外区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	線引き
1		膵外分泌機能検査					ベンチロミド	722	内-3	液剤			
		下垂体ACTH分泌予備能の測定	ACTH分泌作用				メチラボン	722	内-1	カプセル剤			
		糖尿病診断時の糖負荷試験	インスリン分泌作用				デンブン部分加水分解物液	729	内-3	液剤			
		ヘリコバクター・ピロリの感染診断					尿素(13C)	729	内-2	細粒剤			
2		胃液検査時における胃液分泌刺激	胃酸分泌作用				アモガストリン	722	注-1	注射薬			
		下垂体LH分泌機能検査	視床下部作用	ゴナドトロピン分泌作用			酢酸ゴナドレリン	722	注-1	注射薬			
		下垂体TSH分泌機能検査／下垂体プロラクチン分泌機能検査		TSH、プロラクチン分泌作用			酒石酸プロチレリン	722	注-1	注射薬		★脊髄小脳変性症における運動失調の改善	
		下垂体機能検査		成長ホルモン分泌刺激作用			プロチレリン	722	注-1	注射薬		局方	
		下垂体成長ホルモン分泌機能検査					酢酸ソマトレリン	722	注-1	注射薬			
		視床下部・下垂体・副腎皮質系ホルモン分泌機能検査		ACTHおよび副腎皮質糖質ステロイドホルモン分泌作用			コルチコレリン(ヒト)	722	注-1	注射薬			
		副腎皮質機能検査	ACTH分泌作用				酢酸テトラコサクチド	241	注-1	注射薬			
							酢酸テトラコサクチド亜鉛	241	注-1	注射薬			
		結核診断検査	ツベルクリン反応				精製ツベルクリン	639	注-1	注射薬			
		膵外分泌機能検査	膵液分泌作用				セクレチン	722	注-1	注射薬		★胃・十二指腸潰瘍	
		Ellsworth-Howard試験(副甲状腺機能検査)	Ca上昇作用／P低下作用				酢酸テリパラチド	722	注-1	注射薬		★ネフロ-ゼ症候群、慢性関節リウマチ、点頭てんかん、気管支喘息	
		肝機能検査	肝排泄作用				インドシアニングリーン	722	注-1	注射薬		★心臓血管系疾患の診断	
		肝機能検査、肝疾患の診断・予後治療の判定					スルホプロモフタレインナトリウム	722	注-1	注射薬		局方	
		腎機能検査	尿中排泄作用				インジゴカルミン	722	注-1	注射薬		局方	
							パラアミノ馬尿酸ナトリウム	722	注-1	注射薬			
							フェノールスルホフタレイン	722	注-1	注射薬		局方	
		成長ホルモン分泌機能検査、インスリンノーマ診断、肝糖原検査	グリコーゲン分解および糖新生作用	アデニル酸シクラーゼ活性化作用			グルカゴン	722	注-1	注射薬		★低血糖時の救急処置、内視鏡検査時の前処置	
		重症筋無力症の診断、筋弛緩剤投与後の遅延性呼吸抑制の作用機序の鑑別診断	コリンエステラーゼ阻害作用				塩化エドロホニウム	722	注-1	注射薬		局方	
		アレルギー性疾患のアレルゲンの確認	アレルギー反応				診断用アレルゲンエキス	729	注-1	注射薬			
		ぶどう膜・網膜・視神経等の疾患の診断					フルオレセイン	729	注-1	注射薬			
網脈絡膜血管の造影					インドシアニングリーン	729	注-1	注射薬					
褐色細胞腫の診断	エピネフリンによる昇圧遮断作用	α受容体遮断作用			メシル酸フェントラミン	219,729	注-1	注射薬		★褐色細胞腫の手術前・手術中の血圧調整			
3		アレルギー性鼻炎及び気管支喘息のアレルゲンの確認	アレルギー反応				ハウスタスタレルゲン	729	外				
		アレルギー性鼻炎及び気管支喘息のアレルゲンの確認	アレルギー反応				ブタクサアレルゲン	729	外				
		アレルギー性皮膚疾患のアレルゲンの確認	アレルギー反応				パッチテスト用アレルゲン	729	外				
		外眼部・前眼部及び涙器疾患の検査					フルオレセインナトリウム(1)	729	外				

821 合成麻薬

内注外区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分名	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	緑引き
1	合成麻薬	激しい疼痛時における鎮痛・鎮静・鎮けい	鎮痛・鎮けい作用	求心性痛覚伝導路を抑制／下行性痛覚抑制系を賦活により鎮痛作用		フェニルペリジン系	塩酸ペチジン	821	内-2	末剤		局方	
2	合成麻薬	激しい疼痛時における鎮痛・鎮静・鎮けい／麻酔前投薬,麻酔の補助	鎮痛・鎮けい作用	求心性痛覚伝導路を抑制／下行性痛覚抑制系を賦活により鎮痛作用		フェニルペリジン系	塩酸ペチジン	821	注-1	注射薬		局方	
			鎮痛作用	求心性痛覚伝導路を抑制／下行性痛覚抑制系を賦活により鎮痛作用		ペリジン系	クエン酸フェンタニル	821	注-1	注射薬			
		(1)激しい疼痛時における鎮痛・鎮静・鎮けい (2)麻酔前投薬 (3)麻酔の補助	鎮痛・鎮けい作用＋呼吸抑制防止作用	求心性痛覚伝導路を抑制／下行性痛覚抑制系を賦活により鎮痛作用		配合剤	塩酸ペチジン／酒石酸レバロルフアン	821	注-1	注射薬			
		手術,検査及び処置時の全身麻酔,並びに局所麻酔の補助	鎮痛作用＋鎮静作用	求心性痛覚伝導路を抑制／下行性痛覚抑制系を賦活により鎮痛作用		配合剤	ドロペリドール／クエン酸フェンタニル	821	注-1	注射薬			
3	合成麻薬	癌性疼痛	鎮痛作用	求心性痛覚伝導路抑制作用／下行性痛覚抑制系賦活による鎮痛作用			フェンタニル	821	外-6	貼付剤			